

「アタマジラミ症」が、発生しています。

★アタマジラミ症は清潔にしているとも感染することがあります。
おこさんの頭髮の観察をお願いします。

● アタマジラミの症状、見つけ方

- ・ 卵は耳の周囲からえりあしにかけて多く付着している
- ・ こどもでは多くが無症状であるが、吸血部分にかゆみを訴えることがある



【卵】 大きさ 0.5mm
フケと間違われる



アタマジラミの卵の抜け殻

毛髪にしっかりくっついているため、指で滑らせて取ろうとしてもなかなか取れない

【成虫】 大きさ 2～4mm
頭皮から吸血するためかゆくなる
毛根の辺りにひそんでいる



アタマジラミ(成虫)

出典 国立感染症研究所 昆虫医科学部

● もし、アタマジラミがみつかったら…

必ずお知らせください

医療機関を受診してください

【登所(園)のめやす】

適切な駆除(治療)を開始していること

(「学校、幼稚園、保育所において予防すべき感染症の解説」日本小児科学会 参照)



交互に感染を繰り返さないために、周囲の感染者を一斉に治療することが重要です。

【潜 伏 期 間】 10～30 日、卵は約 7 日で孵化する

● ご家庭で気をつけること

* 家族・きょうだい間での感染が繰り返されないよう、
同時に対策を行いましょう!



- ・ 毎朝、ていねいに頭髮を観察しましょう。
- ・ 毎日大人がていねいにシャンプーをしましょう。
- ・ タオル、くし、帽子などの共用を避けましょう。
- ・ 衣類、シーツ、枕カバー等は熱湯で洗いましょう。
(60℃以上 5分間で死滅します。) 布団などは天日干しをしましょう。

